

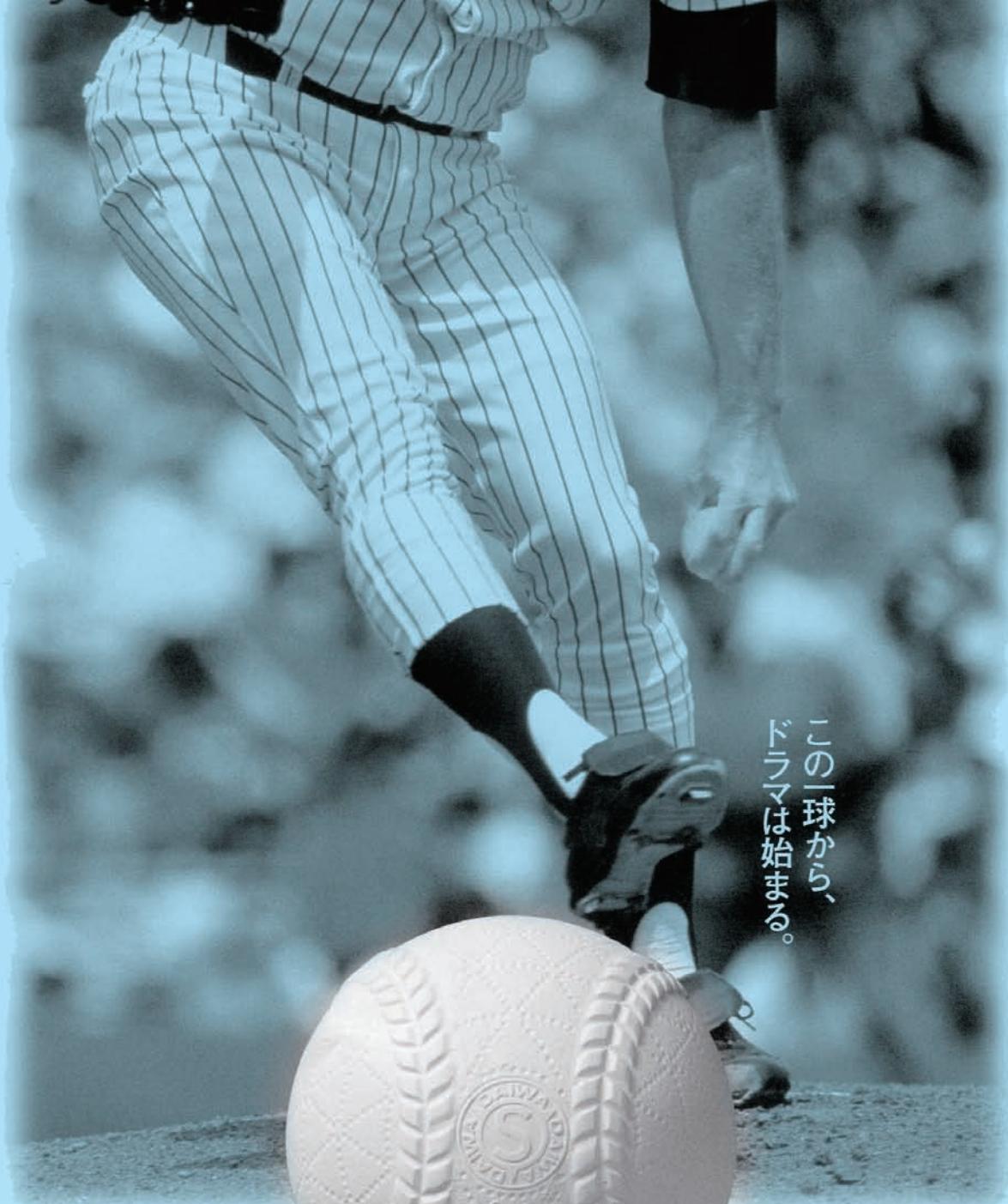
第39回(平成26年度) 東葛地区親睦少年野球夏季大会

平成26年 8月2日・3日・10日・17日

優 勝 セントラルパークス
準優勝 カージナルス
第三位 高野台ジャガーズ
第四位 小金原ビクトリー



主 催 東葛地区親睦少年野球大会 運営委員会
協 賛 柏市・流山市・野田市・松戸市 各少年野球連盟
後 援 ダイワマルエス株式会社 株式会社 共同写真企画



この一球から、
ドラマは始まる。

優れた品質で高い評価を頂いているマルエスボールは、デザインを一新。
より進化した性能と、公認球としての信頼性で、スポーツマインドをサポートし続けます。

MARU S BALL
マルエスボール

(財)全日本軟式野球連盟公認球

◆A号、B号、C号、D号 ◆スピニングボール ◆バッティングボール

タイワマルエス株式会社 兵庫・大阪 東京・名古屋・九州



・A号 (一般用)
12個入り



・B号 (中学生用)
12個入り



・C号 (小学生用)
12個入り



タイワホウクループ®

第39回(平成26年度) 東葛地区親睦少年野球夏季大会

目 次

東葛地区親睦少年野球夏季大会の優勝旗及び優勝盃	2
第39回 東葛地区親睦少年野球夏季大会成績表	3
大会概評	4
~~~~~	
<b>ベスト4チーム(写真)</b>	6
<b>大会スナップ写真</b>	8
~~~~~	
第39回 東葛地区親睦少年野球夏季大会出場チーム名	16
東葛地区親睦少年野球夏季大会 歴代ベスト4	17
東葛地区親睦少年野球大会のあゆみ	18
東葛地区親睦少年野球大会・開催要項	19
東葛地区親睦少年野球大会・役員名簿(平成25年9月改選)	21
第39回東葛地区親睦少年野球夏季大会会計報告	22
~~~~~	

* 写真提供は共同写真企画及びベスト4チーム



大会優勝旗

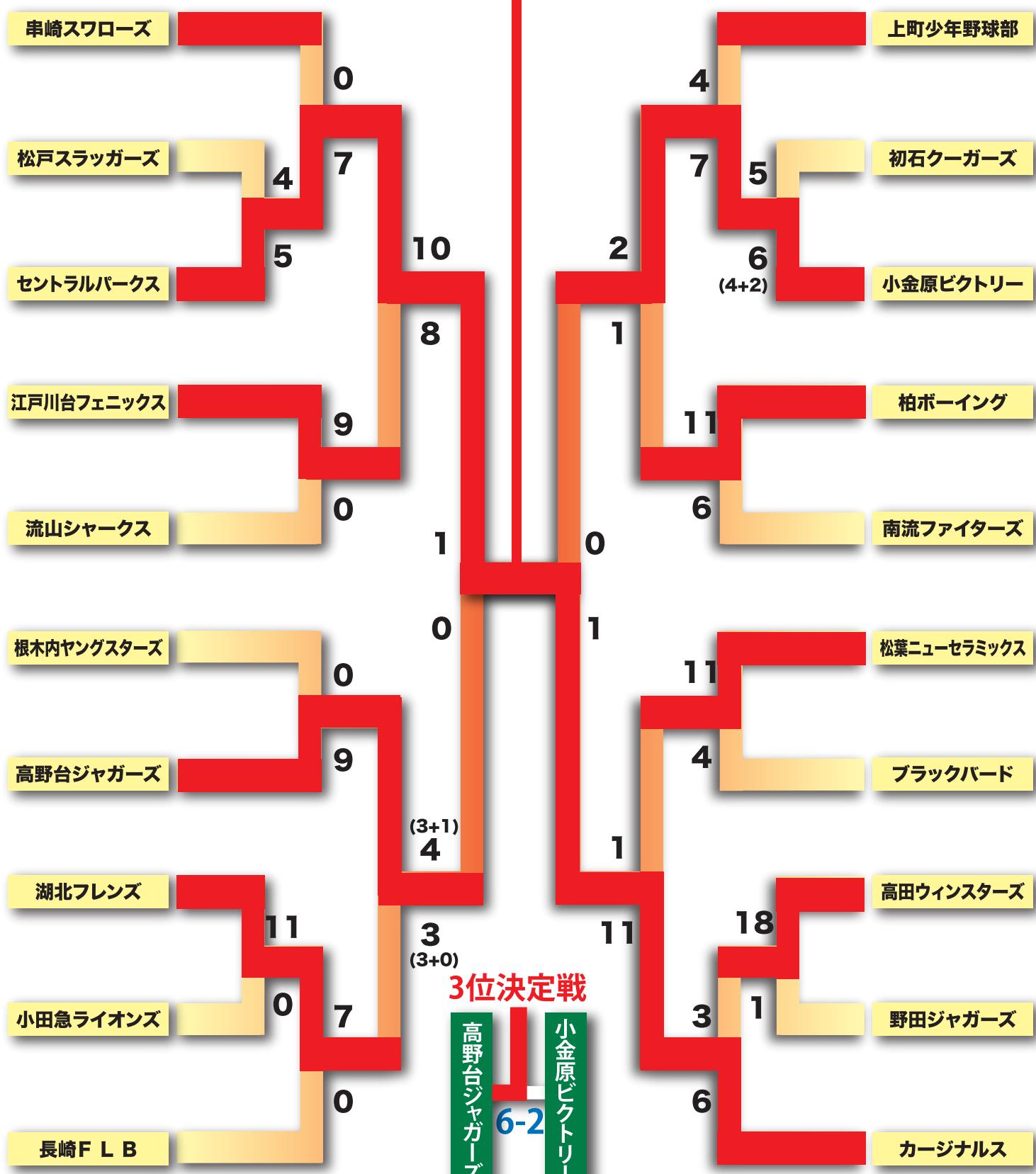
新設された優勝トロフィー

準優勝トロフィー



# 第39回東葛地区親睦少年野球夏季大会 成績表

決勝戦	1	2	3	4	5	計
セントラルパークス	2	0	0	0	2	6
カージナルス	3	0	0	0	1	4



# セントラルパークスが栄冠に輝く

## 圧巻だった準決勝の2試合

第39回東葛地区親睦少年野球夏季大会は、平成26年8月2日(土)から8月3日(日)、8月10日(日)、8月17日(日)の4日間にわたって、柏市、流山市、野田市、松戸市、我孫子市などから参加した20チームによって、野田河川敷グランドに於いて盛大に開催された。

今年度は期間中の8月9日(土)は各市の諸行事の関係で開催がなく、8月16日(土)も雨天などで中止を余儀なくされたため、最終日の8月17日(日)は2面で準決勝戦と三位決定戦、決勝戦のダブル開催となった。

初日から熱戦を展開した結果、最終日のベスト4に進出したのは松戸市のセントラルパークス、小金原ビクトリー、柏市の高野台ジャガーズ、流山市のカージナルスの各チームで、栄冠の登竜門でもある準決勝戦は、前日の雨の影響でC面がコンディション不良で使用できなかったため、A面でセントラルパークス vs 高野台ジャガーズ、D面でカージナルス vs 小金原ビクトリーが対戦した。この2試合は、さすがに厳しい1~2回戦を勝ち抜いてきたチームだけあって白熱の大接戦を演じて、いずれも1-0の最少得点差での緊迫した好試合となって大いに盛り上がった。

ちなみに、A面のセントラルパークス vs 高野台ジャガーズ戦は、セントラルパークスが4回に挙げた1点を最後まで死守して決勝戦進出を決めれば、D面のカージナルス vs 小金原ビクトリー戦も同様に1点を争う大激戦となり、カージナルスが4回に吉川のタイムリー安打で挙げた1点を守りきって決勝戦に駒を進めた。なお、この2試合は1-0のスコアが示すとおり、大会の最終日を飾るに相応しい圧巻の好試合であった。

決勝戦に進出栄冠を賭けて対決したセントラルパークス vs カージナルス戦は、序盤から点の取り合いで活気溢れた熱戦となった。セントラルパークが初回2番小津、3番中村、4番上杉の3連続安打で2点を先取すれば、その裏カージナルスが先頭打者からの3四死球で反撃、先頭打者は盗塁で倒れたものの、4番中川の三塁打と次打者小川の内野ゴロで3点を挙げて逆転するなど、早くも手に汗握るシーソーゲームとなった。

しかし、セントラルパークスは3回一死から中村が四球で出塁、次打者(4番)上杉のこの試合2本目の三塁打と、5番上妻の安打で2点を奪って逆転した。そして、時間で最終回となった5回に、相手投手の乱れ(3四球)に乗じて7番工藤の2点タイムリーで2点を加えて勝利を不動のものとした。敗れたカージナルスは、最終回4番中川の安打と6番吉川の二塁打で1点を挽回して意地をみせたものの、3、4回のチャンスに反撃の得点を挙げられなかったのが最後まで響いた。なお、栄冠に輝いたセントラルパークスは松戸市の名門チームで、同地区のチームが優勝したのは前年度の串崎スワロー

ズに続き2年連続となった。

A面で行われた小金原ビクトリーvs 高野台ジャガーズの三位決定戦は、初回に一挙4点を奪った高野台ジャガーズが、2回と3回にも1点ずつ追加して圧倒的有利に試合を進めて、そのまま快勝した。小金原ビクトリーは、時間で最終回となった5回に2点を挽回して完封負けを免れた。ちなみに、三位となった高野台ジャガーズは、当大会の前年度の準優勝チームで、小金原ビクトリーも三位の実績を残したが、ともに各市内ではその実力と知名度の高さでは定評があるチームである。

初日から8月10日までの三日間を振り返ると、初日の1回戦では優勝したセントラルパークスに1点差（得点は4-5）試合を演じた松戸スラッガーズの善戦ぶりと、小金原ビクトリーとサドンデス試合を演じて惜敗した初石クーガーズの健闘が光るが、さらに三日目の準々決勝戦、高野台ジャガーズ vs 湖北フレンズ戦も、3-3からのサドンデス試合で盛り上がった。この試合に敗れた湖北フレンズは、今年は我孫子市内の大会では優勝の実績もあるチームで惜敗は残念だった。また、小金原ビクトリーと1-2の接戦を演じた柏ボーイズの頑張りも印象に残った。

ベスト4チームでは、優勝したセントラルパークスは松戸市内では常に上位に君臨するチームで、今大会ではまさに本来の実力を如何なく発揮した。同チームに一歩及ばず準優勝したカージナルスは、今大会では無欲で臨んだことが結果的に好成績を挙げたもので、同チームにとっては優勝は逸したとは言え、準優勝は自信と夏休みの良い思いでとなった。高野台ジャガーズと小金原ビクトリーの2チームは、前年度に続くベスト4入りで、今や東葛地区では実力派のチームとして知名度は不動のものとなった。

最終日の成績は次の通り。

準決勝戦 8月17日(日) 野田河川敷グランドA面

セントラル パークス	0	0	0	1	0	0	0	=	1
高野台 ジャガーズ	0	0	0	0	0	0	0	=	0

審判：主審小泉（役員） 墓審・北原（根木内ヤングスターズ）、林田（根木内ヤングスターズ）、松涛（湖北フレンズ）

準決勝戦 8月17日(日) 野田河川敷グランドD面

カージナルス	0	0	0	1	0	0	0	=	1
小金原 ビクトリー	0	0	0	0	0	0	0	=	0

審判：主審・佐久間（松戸市少年野球連盟） 墓審・金剛寺（松葉ニューセラミックス）、根岸（長崎FLB）、小田（松葉ニューセラミックス）

三位決定戦 8月17日(日) 野田河川敷グランドA面

小金原 ビクトリー	0	0	0	0	2			=	2
高野台 ジャガーズ	4	1	1	0	X	時間切れ		=	6

審判：主審・加納（役員） 墓審・森田（高田ワインスターズ）、染谷（松戸スラッガーズ）、田室（江戸川台フェニックス）

決勝戦 8月17日(日) 野田河川敷グランドD面

セントラルパークス	2	0	2	0	2			=	6
カージナルス	3	0	0	0	1	時間切れ		=	4

審判：主審・川口（役員）、墓審・橋本（初石クーガーズ）、甲州（柏ボーイズ）  
三宅（初石クーガーズ）



優勝 セントラルパークス



準優勝 カージナルス



第三位 高野台ジャガーズ



第四位 小金原ビクトリー

# 開会式



平成26年8月2日 於:野田河川敷グランド

前年度優勝チーム  
串崎スワローズから  
優勝旗と優勝盃の返還



前年度準優勝チーム  
高野台ジャガーズから  
トロフィーの返還



元気に選手宣誓



山田会長



来賓:善積信夫氏



平田運営委員長

# 熱戦 スナップ











# 受賞スナップ

平成26年8月十七日  
於・野田河川敷グランド



優勝  
セントラルパークス



新設のカップを披露する  
山田会長



準優勝  
カージナルス



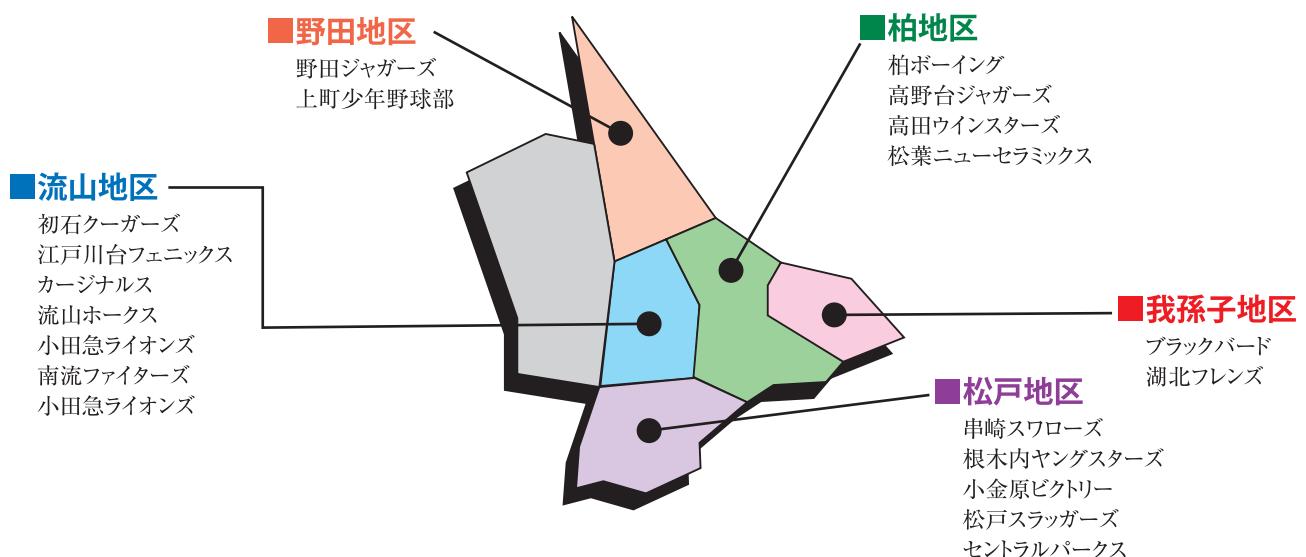


第三位  
高野台ジャガーズ



第四位  
小金原ビクトリー

## 第39回東葛地区親睦少年野球夏季大会出場チーム名



## 東葛地区親睦少年野球夏季大会歴代ベスト4

回数	開催年度	出場チーム	優 勝	準 優 勝	第 三 位	第 四 位
1	1976 昭和51年	14	流山シャークス (流山)	ブラックバード (我孫子)	松ヶ丘 (流山)	流山バード (流山)
2	1977 昭和52年	16	沼南ジャリーズ (沼南)	流山シャークス (流山)	高柳サンダース (沼南)	南部イーグルス (沼南)
3	1978 昭和53年	36	トライスター (柏)	四小レンジャーズ (柏)	沼南ロビンス (沼南)	名戸ヶ谷アトミック (柏)
4	1979 昭和54年	48	北柏スーパーナイン (柏)	沼南イーグルス (沼南)	四小レンジャーズ (柏)	加台ボンバーズ (流山)
5	1980 昭和55年	34	トライスター (柏)	増尾レッドスターズ (柏)	沼南ファイヤーズ (沼南)	北柏スーパーナイン (柏)
6	1981 昭和56年	40	トライスター (柏)	沼南ファイヤーズ (沼南)	リトルジャガーズ (我孫子)	リアノス (柏)
7	1982 昭和57年	46	沼南イーグルス (沼南)	四季野はやぶさ (流山)	リアノス (柏)	布施リトルジャイアンツ (柏)
8	1983 昭和58年	47	リトルジャガーズ (我孫子)	トライスター (柏)	豊四季イーグルス (柏)	名戸ヶ谷アトミック (柏)
9	1984 昭和59年	61	布施リトルジャイアンツ (柏)	中新宿ウイングス (柏)	トライスター (柏)	千代田ファイターズ (柏)
			松葉ニューセラミックス (柏)	流山シャークス (流山)	カージナルス (流山)	平井ピクトリー (沼南友軍・東京)
10	1985 昭和60年	62	リトルキング (我孫子)	四小地区少年野球クラブ (柏)	大津ヶ丘ファイターズ (沼南)	柏ライナーズ (柏)
11	1986 昭和61年	46	高野台ジャガーズ (柏)	布施リトルジャイアンツ (柏)	沼南ジャリーズ (沼南)	柏ライナーズ (柏)
12	1987 昭和62年	48	トライスター (柏)	名戸ヶ谷アトミック (柏)	柏友ジャニーズ (柏)	リアノス (柏)
13	1988 昭和63年	48	柏友ジャニーズ (柏)	江戸川台アトラス (流山)	野田ヤンキース (野田)	トライスター (柏)
14	1989 平成元年	47	松葉ニューセラミックス (柏)	千代田ファイターズ (柏)	トライスター (柏)	江戸川台フェニックス (流山)
15	1990 平成2年	60	柏ヤンガーズ (柏)	千代田ファイターズ (柏)	流山ホークス (流山)	豊四季イーグルス (柏)
16	1991 平成3年	55	高野台ジャガーズ (柏)	ありんこアントス (流山)	名戸ヶ谷アトミック (柏)	柏ヤンガーズ (柏)
17	1992 平成4年	51	千代田ファイターズ (柏)	高野台ジャガーズ (柏)	松葉ニューセラミックス (柏)	鰐ヶ崎ジュニアファインズ (流山)
18	1993 平成5年	56	千代田ファイターズ (柏)	豊四季イーグルス (柏)	つくしが丘ファイブス (柏)	トライスター (柏)
19	1994 平成6年	58	名戸ヶ谷アトミック (柏)	牧の原ジュニアーズ (松戸)	ありんこアントス (流山)	リトルベアーズ (松戸)
20	1995 平成7年	50	南部少年野球クラブ (鎌ヶ谷)	牧の原ジュニアーズ (松戸)	リトルベアーズ (松戸)	フェニックス (鎌ヶ谷)
21	1996 平成8年	46	小金原ピクトリー (松戸)	高野台ジャガーズ (柏)	牧の原ジュニアーズ (松戸)	流南ベアーズ (流山)
22	1997 平成9年	42	清水タイガース (野田)	松葉ニューセラミックス (柏)	南流ファイターズ (流山)	小金原ピクトリー (松戸)
23	1998 平成10年	42	千代田ファイターズ (柏)	流山ホークス (流山)	松葉ニューセラミックス (柏)	鰐ヶ崎ジュニアファインズA (流山)
24	1999 平成11年	42	牧の原ジュニアーズ (松戸)	西原アローズ (柏)	小金原ピクトリー (松戸)	泉ライオンズ (流山)
25	2000 平成12年	32	初石クーラーズ (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	千代田ファイターズ (柏)	リトルベアーズ (松戸)
26	2001 平成13年	38	松葉ニューセラミックス (柏)	加岸ペアーズ (流山)	前ヶ崎クラブ (流山)	牧の原ジュニアーズ (松戸)
27	2002 平成14年	33	初石クーラーズ (流山)	千代田ファイターズ (柏)	南流ファイターズ (流山)	牧の原ジュニアーズ (松戸)
28	2003 平成15年	50	千代田ファイターズ (柏)	串崎スワローズ (松戸)	東部フェニックス (野田)	清水タイガース (野田)
29	2004 平成16年	50	初石クーラーズ (流山)	加岸ペアーズ (流山)	カージナルス (流山)	高野台ジャガーズ (柏)
30	2005 平成17年	31	初石クーラーズ (流山)	南流ファイターズ (流山)	千代田ファイターズ (柏)	新栄ファイヤーズ (柏)
31	2006 平成18年	46	ヤングスターズ (松戸)	久寺家エラーズ (我孫子)	鰐ヶ崎ジュニアファインズ (流山)	高野台ジャガーズ (柏)
32	2007 平成19年	35	大津ヶ丘ファイターズ (柏)	小田急ライオンズ (流山)	南流ファイターズ (流山)	串崎スワローズ (松戸)
33	2008 平成20年	34	松葉ニューセラミックス (柏)	南流ファイターズ (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	加岸ペアーズ (流山)
34	2009 平成21年	30	小金原ピクトリー (松戸)	高野台ジャガーズ (柏)	清水タイガース (野田)	南流ファイターズ (流山)
35	2010 平成22年	34	高野台ジャガーズ (柏)	高田ウインスターズ (柏)	ブラックバード (我孫子)	ヤングスターズ (松戸)
36	2011 平成23年	35	加岸ペアーズ (流山)	ヤングスターズ (松戸)	新木ファイターズ (我孫子)	梅郷パワーズ (野田)
37	2012 平成24年	35	小田急ライオンズ (流山)	カージナルス (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	江戸川台フェニックス (流山)
38	2013 平成25年	25	串崎スワローズ (松戸)	高野台ジャガーズ (柏)	小金原ピクトリー (松戸)	東部フェニックス (野田)
39	2014 平成26年	20	セントラルパークス (松戸)	カージナルス (流山)	高野台ジャガーズ (柏)	小金原ピクトリー (松戸)

## 東葛地区親睦少年野球大会のあゆみ

昭和51年夏に柏市、流山市、沼南町、我孫子市の少年野球チームが相集い、夏休みの近隣地区親睦少年野球大会として産声をあげる。発足の動機は、出場チームの殆どが各市町の大会では早々と敗退してしまうケースが多く、そのため夏休みの期間を持て余していたことから、流山市の流山バード（後のカージナルス 代表・山田晃一氏）、流山シャークス（代表・松崎日丸夫氏）、柏市の川長コイズ（後のブルーファイン 代表・角谷正一氏）、沼南町の沼南ジャリーズ（代表・相葉藤市氏）などが発起人となって我孫子市のチームにも呼びかけて14チームで第一回大会を開催。以降毎年8月の中旬に定期的に三日間開催して来た。グランドは当初は平日と土曜日の開催のため柏市民球場を使用した。

その後、同球場が土曜日の使用が困難となったことに加え、出場チームも近隣から毎年増加の一途を辿ってきたため、昭和56年から昭和ゴムが主催していたSG大会と提携して同社のグランドを専用会場とし、開催期間も毎年8月中旬の日曜日と最終土曜日、日曜日の三日間に変更された。

なお、それまでは発足当初より長瀬ゴム工業及び読売新聞柏専売店をメインに、柏そごう他のスポット後援もあったが、昭和59年の躍進記念大会（出場チーム数61で二分割制で開催）を機に後援団体の集約化が図られ、昭和60年から後援を昭和ゴムに一本化された。

この間、昭和57年に鎌ヶ谷市と野田市、市川市からの出場があり、最盛期となった60年には62チームに達した。また、59年の躍進記念大会には、埼玉県越谷市、茨城県取手市、東京都葛飾区などからの特別参加チームもあり、規模の拡大を見るとともに大会は益々隆盛を極めた。しかし、近年は大会運営上の問題と、出場チームの地理的条件、地域事情（同期間大会が重複）などが原因で一時ほどの出場チーム数はなく、30～40の範囲に定着してきた。

大会の発展にともない平成2年には創立15周年記念パーティー（会場は昭和ゴム）も開催したが、この年に松戸市からの出場も加わり、さらに平成14年には三郷市からの出場もあった。

ちなみに、当大会は各市町出場チーム及び関係者の自発的な協力によって役員（運営委員会）を構成運営しているプライベート大会で、各市町の教育委員会ほか公共団体の支援は受けていないが、日頃から少年野球に対して深い理解のある一部企業には、後援として協力を仰いでいる。

運営面については、当大会の発起人でもある山田晃一氏が中心となって、発足当初から歴代役員とともに一貫して実務を担当しているが、近年はこれに各市町少年野球連盟役員諸氏の積極的な協力があり、これに支えられてさらに体制が強化された。会長は、昭和51年から54年までは角谷正一氏（上記及び元割烹川長社長）、55年から57年までは鈴木 昭氏（我孫子ナマコン社長・非常勤）、58年から61年までは相馬義昭氏（元沼南町少年野球連盟会長）、62年から山田晃一氏が就任して現在に至る。また、平成14年から松崎公昭氏（元衆議院議員・現カリフ大会会長）を名誉会長に迎えた。

近年の大会会場は、流山市及び野田市各少年野球連盟の協力により江戸川河川敷グランドが主体となっているが、その他にも各地区から数多くの提供があり大会の繁栄に貢献している。また、大会開催時に写真撮影などに協力してくれている共同写真企画並びに地域の子供スポーツ新聞・朝日スポーツキッズは、平成14年から正式に後援に加わった。

なお、従来からの後援のボールメーカー昭和ゴムは、平成18年にボール製造販売部門から撤退したため、代わって新たにダイワマルエスが後援となった。

# 東葛地区親睦少年野球大会・大会要項

平成11年10月改正  
平成24年一部改定

大 会 名	夏季大会：東葛地区親睦少年野球夏季大会 冬季大会：東葛地区親睦少年野球卒業記念大会
主 催・主 管	東葛地区親睦少年野球大会運営委員会
後 援	ダイワマルエス株式会社 柏リトルシニア野球協会（但し、冬季大会のみ） 朝日スポーツキッズ 株式会社 共同写真企画
開 催 期 間	夏季大会：毎年8月中旬を初日とする三日間で開催する 但し、雨天などで中止となった場合は、予備日を設け行う。 冬季大会：毎年12月の第一週を初日として開催する。 但し、雨天などで順延になった場合は予備日を設け行う。
目 的	東葛地区各市町の親睦を図ることを主な目的として、交流を通じて青少年の健全育成に注力する。
出 場 資 格	夏季大会：単独チームで3年生から6年生までの編成によるAチームのみ。 但し、メンバー多数で2チーム出場希望の場合は、役員会に図り承認され場合に限り認められる。 冬季大会：メンバーは全て6年生のみとし、単独チームが編成できない場合には4チームまでの混成が認められる。 メンバーが多数の場合は2チームの出場も認められる。なお、出場チームの名称は独自のものとしても良く、監督、コーチ、選手のユニホーム・背番号も統一しなくても良い。
参 加 チーム	夏季大会は原則として限度64チームまでとする。出場枠は各市町の割り当てを別途に定める。なお、各市町ごとに交流している各地区チームの出場も認めるが、この場合は当該市町の出場枠を越えてはならない。新規参加市町の出場枠は役員会で決定する。
参 加 会 費	原則として、1チーム5,000円。（但し、特別処置として変更する場合がある。）
使 用 グ ラ ン ド	江戸川河川敷グランド(野田市)、柏シニアグランド（柏市）その他各チームから提供されたグランド。
審 判 当 番	<p>①出場チームは理由の如何を問わず、必ず審判当番を行う。 不履行の場合はペナルティ（失格・次回からの出場停止・その他）が課せられる。</p> <p>②当番審判員の服装は、審判服又は、当該チームのユニホーム及びトレーニングウェアとし、短パン(夏季)、サンダル履きは厳禁。帽子は必ず着用すること。</p> <p>★審判当番者は試合開始に際して、必ずグランド整備（準備）をする。なお、当該試合チームもこれに協力することを義務付ける。</p> <p>③大会初日、二日目の審判は当該チームが行い、最終日は原則として役員が務める。但し、役員が不足した場合は、試合のないチームの協力を仰ぐ場合がある。</p> <p>④審判当番チームは、必ず審判道具を持参すること。</p> <p>⑤審判当番は各チームとも原則として2名とし、ローテーションは以下の通りとする。</p> <p>a.一日一面で4試合が行われる場合。 第一試合の審判は第二試合のチーム、第二試合の審判は第一試合のチームが担当する。第三試合及び第四試合の審判もこれに準ずる。 b.一日一面で4試合の場合第三試合・第四試合にシードチームが入った場合。 第一試合と第二試合はa項同様に交互に行うが、第三試合は第一試合の負けチームと第四試合のシードチームが、第四試合は第二試合の負けチームと第三試合のシードチームが行う。</p> <p>c.一日一面で3試合の場合（同じ条件の組み合わせ）。殆どが初日の試合 第一試合の審判は第三試合のチーム、第二試合は第一試合のチーム、第三試合は第二試合のチームがそれぞれ行う。</p> <p>d.一日一面で3試合の場合勝利チームがダブルヘッダーの場合）。大会二日目 第一試合と第二試合はa項同様に交互に行うが、第三試合については第一試合・第二試合の負けチームが行う。 (通称:負け残り審判)。</p> <p>e.その他組み合わせが変則となった場合大会本部役員で協議し、別途指示する。</p>

⑥審判当番者は、試合終了後必ずスコアカード(記録用紙)に、得点経過・審判氏名(フルネーム・チーム名)の記入を義務付ける。

◇最終試合の審判はスコアカード記入後、グランド責任者に提出する。グランド責任者は速やかに事務局に報告してください。

**大会規定** 最新年度「公認野球規則」並びに全日本軟式野球連盟「少年野球に関する事項」及び以下の特別規定(含むグランドルール)を適用する。

①全試合7イニング制とする。(但し、時間・コールドゲームを適用する。)

②試合時間はシートノックを除き1時間30分。それ以上経過して同点の場合は特別延長ルール(1死満塁、前回最終打者の次打者より攻撃)を適用する。なお、シートノックは各チーム5分以内とする。

③コールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差で成立する。

但し、決勝戦のみコールドゲームの適用はしないが、時間は適用する。

なお、時間に達しても同点の場合は特別延長ルールを適用する。

④試合が7回終了して時間があっても延長戦は行わず、特別延長ルールを適用する。

7回を終了しなくとも、時間に達した場合も同様とする。

⑤その他、グランドルールは当該グランドの特別ルールを適用する。

⑥ベンチは若番が1塁側とし、先攻、後攻はジャンケンで決める。

⑦大会使用球は、マルエスボールC号。

(投手の投球回数を一試合5イニング(15アウト)までとし、一日10イニング(30アウト)までとする。

#### ◆冬季大会<卒業記念大会>特別規則 [六年生大会]

試合の勝ち負けよりも、六年生の選手ができるだけ試合に参加させて下さい。

指名代打(DH)2名を必ず加え、攻撃は11名で行うことを義務付ける。

指名代打は守備に付ける事はできるが、ベンチに下がった選手は再び出場することはできない。メンバーが9名しかいない時はDH制の適用を除外する。

#### ◆卒業記念大会に出場するチームの監督は、事務局が用意したリボン付ける事を義務づける。リボンがない場合は監督と認めない。ゆえに抗議権等認めない。

**表彰** 優勝・準優勝・第三位・第四位の団体表彰のみ。個人賞は原則としてなし。

#### 補足事項 1.服装は選手及び指導者ベンチ入りコーチ3名)のユニホーム着用を義務付ける。

但し、代表者、スコアラーはこの限りではない。選手と指導者のユニホームには必ず背番号をつけ、主将は10番、監督は30番、コーチは28番と29番とする。

但し、冬季大会はこの限りではない。なお、ベンチ入り出来る指導者は5名までとする。

#### 2.選手及び指導者は必ず帽子の着用を義務付ける。金属のついたスパイクは禁止。

ヘルメットは打者、走者、次打者、ランナーコーチーとともに着用する。

捕手は試合時、練習時にかかわらずマスク、ヘルメット、レガースを必ず着用する。控え捕手についても同様とする。

#### 3.冬季大会については、審判及び役員が認めた場合に限りジャンバー、グランドコート着用でのプレーが許される。

4.応援者の汚いヤジや言動に対しては、当該審判員及び役員(試合当事者でも可)は直ちに注意を促し、改ならない場合は当該審判員及び役員は退場させる権限を持つ。

#### 5.夏季・冬季期間の大会があるので、当該チームは選手の健康管理に十分に気を配ること。

(ベンチ入り指導者5名以外に、女性の介護員1~2名ベンチに入り、給水などの世話をすることができます。)

※試合中の病気やケガについては、当該チームで応急処置・対処すること。

#### 6.開会式・閉会式には、各チームでプラカード・団旗(規格は特に定めない)を持参すること。

#### 7.入場式では、出場チームの指導者1名(ユニホーム着用)は必ず最後尾に参列する。

8.抽選会などにおけるチーム登録については、正式チーム名・連絡責任者・監督の住所・氏名(フルネーム)・電話番号・携帯番号(持っている人は)を必ず届け出ること。代理抽選の場合も同様とする。

9.シートノック・試合前の練習の際も、捕手は必ず防具を付けること。捕手の控え選手も必ず防具を着用すること。

#### 10.グランド提供及び用具の提供を各チームにお願い致します。

(バックネットセット・ベース・ピッチャーブレート・メジャー・ラインカーライン・トントンボ・得点版・チョーク)。

# 東葛地区親睦少年野球夏季大会役員名簿

(平成25年9月改選)

名 誉 会 長	松 崎 公 昭	カリフ・S.G旗争奪少年野球大会会長
顧 問	松 善 積 信 夫	ダイワマルエス(株)東京営業所所長
会 長	山 田 晃 一	柏流さよなら少年野球大会会長
副 会 長	青 木 誠 孝	野田市少年野球連盟役会長
副 会 長	金 丸 正 孝	柏市少年野球連盟会長
副 会 長	平 田 宗 久	流山市少年野球連盟役員
運営委員長・会計兼務		
運 営 副 委 員 長	加 納 貞 夫	野田市少年野球連盟役員
審判部副部長兼務		
審 判 部 部 長	川 口 祐 司	松戸市少年野球連盟役員
審 判 部 副 部 長	松 本 秀 樹	
審 判 部 副 部 長	藤 井 豊 務	柏市少年野球連盟役員
事 業 部 長	小 泉 博 康	
事 業 部 副 部 長	大 割 健 夫	柏市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	今 野 正 博	野田市少年野球連盟役員
会計監査役兼務		
運営委員(事業部担当)	八 鍬 昌 次	流山市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	高 崎 久 明	柏市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	柴 田 清 光	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(事業部担当)	我 妻 和 憲	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	北 井 恒 夫	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	渕 谷 重 雄	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	梅 田 敦 司	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	西 ケ 追 勝 宏	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	郷 井 勇 二	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	豊 田 穂 人	流山市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	堀 江 速 人	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	岡 野 誉 人	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	湯 本 秀 次	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	内 田 欽 也	野田市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	八木沢 巍	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	吉 田 繁 郎	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	鈴 木 三 郎	柏市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	濱 田 健 郎	柏市・松葉ニューセラミックス
運営委員(審判部担当)	桑 名 裕 介	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	居 倉 諭 諭	松戸市少年野球連盟役員
運営委員(審判部担当)	吉 岡 貴 明	松戸市少年野球連盟役員

## 第39回 東葛地区親睦少年野球夏季大会 会計報告

◆収入の部	合計	¥103,000	◆支出の部	合計	¥243,010
大会参加費 @5,000×20チーム	¥ 100,000		第38回大会より繰越金	▲¥ 133,392	
ボール販売手数料	¥ 3,000		*大会運営費	¥ 45,208	
			参加賞用ボール代および審判員へのお礼(ボール) その他	¥ 35,208	
			審判員昼食・飲み物代(4日間)	¥ 10,000	
■寄贈品 (株)ダイワマルエス (優勝カップ・ボール4ダース)			*賞状・トロフィー代	¥ 21,950	
			賞状	¥ 10,000	
			トロフィー代	¥ 11,950	
			*資料代(印刷・製本)	¥ 30,000	
			HP用掲載データ作成	¥ 30,000	
			*事務局経費	¥ 12,460	
			抽選会場費 その他	¥ 2,460	
			HP管理・チーム連絡費	¥ 10,000	

収入 ¥103,000円-支出 ¥243,010円=収支合計 ▲¥140,010円は第40回大会に繰り越します。

平成26年8月24日 会計担当 平田 宗久

平成25年8月24日平田会計担当から提示されました、平成25年度会計帳簿および収支決算書につきまして、帳簿並びに関係証票書類に基づき監査の結果、会計基準に則り適正に処理されているものと認めます。平成26年8月24日

会計監査担当

今野 正博



## オールカラーで届ける感動!

東葛キッズのスポーツ情報なら、毎月10日と30日の朝日新聞に折り込まれる「朝日スポーツキッズ」が一番!取材力を生かしたオールカラー、迫力満点の紙面で紹介されると「まるでプロ選手みたい!」と大好評。インタビューなどの読み物や、大会情報も充実しています。大切な思い出と貴重な記録の詰まった縮刷版はどうぞ!

●松戸 ●柏 ●我孫子 ●野田  
●流山 ●鎌ヶ谷 ●白井 ●印西



**ASA**

子どもスポーツ新聞

**朝日スポーツキッズ**  
THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

〒277-0852 千葉県柏市旭町1-4-19 吉野ビル3F TEL:04-7143-4021 FAX:04-7143-3453

# Forever Glory Days!

嬉しい顔も  
悔しい顔も  
君のプレーを  
アルバムに、パネルに！



全日本軟式野球連盟指定・各種競技団体指定

株式会社 **共同写真企画**

**OSAKA TOKYO NAGOYA FUKUOKA**

東京支社 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-27-7 (軟式野球会館) ☎ 03-5474-0741

◆本社 : TEL06-6453-5981 ◆中部支店 : TEL052-783-0825

◆東京サッカー事業部 : TEL03-5474-0741 ◆九州支店 : TEL092-474-8621

## ▶卒業記念品作成致します。

ご予算は、ご相談下さい。  
(一人あたり2,500円から7,000円)

## ▶ビデオ撮影承ります。

思い出の試合を確かな映像で  
残しませんか?  
卒団記念ビデオ制作承ります。  
(一人あたり3,500円から)

## ●NER企画のスタンス●

- 1,写真を見て喜んでいただける人がいる写真を撮るように心がけます。
- 2,一枚の写真の中で主役は一人!
- 3,子供たちの表情を重視します!
- 4,徹底したコストダウンを図り、良質な写真を安価な値段で提供します!

# NER企画

スポーツ少年団・

イベント・

その他撮影承ります。

〒277-1121 千葉県我孫子市中峰1604-4

お問い合わせは

TEL&FAX

**04-7187-1992**